

●牛田クリニック訪問看護ステーションのご案内●

利用者様に対して以下のような訪問看護（リハビリ）を実施しています（現在はリハビリのみ）

- ・自立した日常生活が送れるよう、日常生活の支援・指導を行ないます。
- ・身体機能の回復や維持を目的として治療を行います。
- ・ご家族に対し、介助方法の提案やアドバイスを行います。
- ・住宅改修や福祉用具等についてのアドバイス等も行います。



～当事業所の特徴・リハビリテーションの取り組み～

訪問地域

東区、中区、南区、西区、安佐南区（山本、長東）、府中町
（当事業所より、20分程度の範囲：地図参照）を訪問します。

訪問移動時の交通費は請求いたしません。
上記以外の地域の方（安佐南区、安佐北区）は、同一法人内の、ぎおん牛田病院訪問看護ステーションで対応させていただきます。



リハビリに

不安がある方に対して

ご説明も兼ねて、リハビリ体験が
出来ます。（1回のみ）

複数担当制

複数の療法士が担当し、
様々な視点からのアプロ
ーチを提供します。（但し、複
数の療法士の介入を望まれ
ない方に関しては、同一療
法士が介入します。）



理学療法士 3名、作業療法士 4名
男性希望、女性希望の利用者様
にも、対応させていただきます。

入院中の方に対して

自宅退院直後からリハビリを
始めることで、退院後に能力
が落ちないようにします。ま
た、運動習慣が身につくよう
ホームトレーニングの指導も
させていただきます。

医療サービス

ぎおん牛田病院、牛田ク
リニックと連携。医療機
関との連携により緊急事
態の対応がしやすく安心
です。

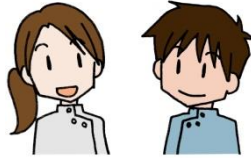
ご利用期間について

利用者様のニーズにお応えします。その
ため、退院直後の在宅生活に慣れるまで
の間の短い期間の利用でも可能です。ま
た、継続して必要な方には、ご利用者様
とご相談しながら、長期的に介入させて
頂きます。



当事業所スタッフ活動内容
(所有資格・参加講習会等)

- ・成人NDT
(成人ボバースアプローチ基礎講習会終了)
- ・福祉住環境コーディネーター2級
- ・認知症ケア専門士
- ・認定呼吸講習会受講
- ・褥瘡学会発表
- ・訪問リハビリテーション協会会員
- ・生活行為向上マネジメント研修終了
- ・介護予防推進リーダー
- ・地域包括ケア推進リーダー



専門性について

理学療法士・作業療法士が専門的な視点で状況を把握し、各利用者様に合ったリハビリテーションメニューを計画・実施します。

ご利用者様に対し専門的評価・治療を実施出来るように、職員間でのカンファレンスや、事業所内での勉強会の実施、資格取得や講習会への参加、学会発表等を行ない、日々自己研鑽を重ねています。

訪問看護ステーションからのリハビリのメリット

- ・訪問看護なので、**外来リハビリ（通院でのリハビリ）との併用が可能です。**
- ・訪問看護は、疾患によっては医療保険の利用となりますので、リハビリをしたくても、介護保険の単位数が足りないという方には医療保険でのリハビリが実施出来ます。(但し、以下の**14 疾病は医療保険対象**となります)

＜厚生労働大臣が定める特定疾病＞

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 末期の悪性腫瘍 | 10. 多系統委縮症 |
| 2. 多発性硬化症 | ・線条体黒質変性症 |
| 3. 重症筋無力症 | ・オリブ矯小脳委縮症 |
| 4. スモン | ・シャイ・ドレーガー症候群 |
| 5. 筋委縮性側索硬化症 | 11. プリオン病 |
| 6. 脊髄小脳変性症 | 12. 後天性免疫不全症候群 |
| 7. ハンチントン病 | 13. 頸髄損傷 |
| 8. 進行性筋ジストロフィー症 | 14. 人工呼吸器を使用している状態 |
| 9. パーキンソン関連疾患 | |
| ・進行性核上性麻痺 | |
| ・大脳皮質基底核変性症 | |
| ・パーキンソン病 | |

*これら 14 の疾病は介護保険の利用者でも訪問看護は「医療保険」で行います。

お問い合わせ先 以下のリハビリスタッフまでお気軽にお問合せください。

牛田クリニック訪問看護ステーション

営業時間：9：00～18：00 休業日：土曜日・日曜日 8月14,15日、12月30日～1月3日

訪問リハビリ窓口 訪問リハビリ責任者 佐々木 昭彦（理学療法士）

理学療法士 増田 一公 菅原 明日菜

作業療法士 田中 雄一 片山 友子 影山 幸成 梅田 愛也

事業所番号/3460190451

〒732-0066 広島市東区牛田本町3丁目6番4号

TEL：082-222-2144 FAX：082-223-3117